



開校 150 周年の喜びとともに、新しく生まれ変わる！

校長 戸高 正弘

5月に入り、若葉が風にそよぎ、心地よい季節になりました。本日、あいにくの天候のため、航空写真の撮影が13日月曜日に延期になりました。

ゴールデンウィーク後半もリフレッシュのひとつときを楽しみにされている方も多くいらっしゃると思います。

昨日の4月30日には「1年生を迎える会」を開催しました。

まず、入場曲に合わせて、拍手の中、6年生が手を優しく引きながら会場に入り、舞台の前の座席に1年生を案内しました。



計画立案委員会の児童が会を進行します。

初めに、5年生が縄跳び、ドッジボール、鬼遊びの様子を見せて、みんなで仲良く楽しく過ごすことの大切さを伝えました。

次に、4年生が合言葉の「ハイ、ニコ、ピン」をとおして片山小の生活の仕方を教えてくださいました！

続いて、3年生がそうじの仕方について、〇×クイズを使いながら楽しく教えてくださいました。そうじをすると、きれいになるだけでなく、みんなの心もスッキリすると呼びかけていました。

2年生は、片山小自慢の給食メニューのベスト3を紹介。とてもおいしい片山小の給食を食べて大きくなってほしいと期待を寄せました！



そして、6年生は片山小学校の良いところをたくさん紹介。〇×クイズで楽しく教えてくださいました。

みんなで校歌を素敵な声で歌いあげ、気持ちが一つになりました。

最後に、上級生の真心こもる期待の言葉に対して1年代表児童からお礼が伝えられるとともに、これからもよろしくお願ひしますと堂々と述べ、大きな拍手が送られました。



短い時間でしたが、大変良い時間を過ごすことができました。これで1年生も正式に片山っ子の一員です。開校150周年の本年、かしこく、たのしく、やさしく、まけない心で頑張っしてほしいと願っています！

立派な正門が完成！

おかげさまで正門の工事が終わりました。以前より、門を開放したままでは、心配であるという声をいただいております。特に近年の不審者事案もあり、学校運営協議会の皆様からも強く市にも働きかけをお願いしたいとの要望があり、大変立派な門が完成し、嬉しく思います。



工事中には、ご不便をお掛けしました。普段通らない門を通して児童を下校させたことで、ミマモルメの情報センサーが作動せず、保護者の皆様にはご心配をお掛けしました。また、日頃使用していない門は開閉しづらく、かなりの力を要するなど、ご迷惑お掛けしました。ご協力に感謝しています。

今後の運用に関してのお願いです。児童の登下校後に門を閉めますので、ご来校の際には、一度門を開けてお通りいただき、その後必ず閉めていただきますようお願いいたします。

引き続き、校庭の屋外トイレの工事があり、夏には体育館のエアコン設置工事が始まります。児童の安全を確保してまいります。

150周年の児童とともに生まれ変わる片山小。ぜひ、見届けていただければ幸いです。